

第3回  
日本病態栄養学会  
北海道地方会

2022年10月22日

演題集

特別講演

何故病態栄養学が必要か？  
—学会の歩みと疾患栄養の  
重要性—

日本病態栄養学会 理事長  
清野 裕 先生

当演題集は速報で、順不同です。

発表者には完成抄録集をお送りいたしますので、  
発表時刻や順などをご確認ください。

## 一般演題

- ① 調剤薬局の来局患者における高血圧・減塩に関する意識調査
- ② COVID-19 入院患者に対する低栄養への認識とリハビリテーションの重要性
- ③ 脊髄小脳変性症と誤診されていた，アルコール依存症・食餌性周期性四肢麻痺の一例
- ④ 回復期病棟における栄養管理が自宅退院に与える影響について
- ⑤ サルコペニアを判定するための筋肉量簡易推定法の提案
- ⑥ 歯科医院で管理栄養士が行う栄養評価～フレイル予防の取り組み～
- ⑦ 「歯科」と「栄養」の連携により胃瘻から全量経口摂取が可能になった外傷性くも膜下出血後遺症の1例
- ⑧ CaHMB・L-アルギニン・L-グルタミン配合飲料（アバンド®）を使用した症例
- ⑨ 救護施設入所者に対する当院の食支援について
- ⑩ 「減塩」「低ナトリウム (Na) 血症」「体液貯留」
- ⑪ 自施設における透析中運動療法の実施と透析食提供の取り組み
- ⑫ 透析患者における QOL と栄養状態の関連
- ⑬ 「最後まで口から食べる」ケアへの一考察～特別養護老人ホームでの取り組みを通じて～
- ⑭ 独居高齢者の療養生活を支える～終末期の一例を通して～